

会議結果報告書

1 会議の名称

令和 7 年度第 1 回光市社会教育委員会議

2 開催日時

令和 7 年 10 月 10 日（金）14 時～15 時 10 分

3 開催場所

教育委員会 1 階ホール

4 出席者

光市社会教育委員 12 名中 6 名

事務局 9 名

5 公開・非公開の別

公開

6 会議の議事録

(1) 市民憲章唱和

(2) 教育長あいさつ

(3) 委員の紹介

(4) 会議成立要件

12 名中 6 名の出席につき会議が成立（過半数の出席により成立）

(5) 議題

ア 令和 6 年度主要施策の成果について

(事務局)

説明 一 令和 6 年度主要施策の成果について

(委員)

教育相談事業で、メールによる相談もはじめたとのことだが、メールのみの件数はどの程度あったのか、教えてほしい。

また、専門家による教育相談の相談対象者が、小学生が増加し、中学生が減少しているが、どのように解釈されているか教えてほしい。

(事務局)

教育相談のうち、メール相談は 0 件だった。

専門家による教育相談の相談対象者の小学生が増加したのは、相談される

保護者が、小学生のころから子どもの異変に早めに気づいて相談をされるという傾向があるのではないかと分析している。相談対象者の中学生が減少したのは、小学生のころから相談をされておられた方が、解決したことにより減少したものであると分析している。

(委員)

有害図書の回収状況で、ポルノ雑誌は減少し、その他雑誌等が令和6年度増加しているのはなぜか、その内訳を教えてほしい。

特に、現在はネット環境により、子ども達が受け取る情報も多くなっており、ネットに依存する心配もある。回収されたものから何か子どもたちの課題がみえてくるのではと思った。

(事務局)

有害図書の回収は、青少年健全育成市民会議と青少年センター職員が一緒に回収作業をしていたが、作業をする市民会議の皆さんの高齢化等により、回収作業が困難になったため、令和6年度を持って、終了することとなった。令和6年度を通じて回収事業を終了する旨を周知していたことにより、最後にまとめて捨てられたのではないかと推測される。

イ 生涯学習推進プランの進捗状況について

(事務局)

説明 一 光市生涯学習推進プランの進捗状況について

(委員) 質疑なし

ウ 今後の取組について

(事務局)

説明 一 社会教育関係団体等に対する補助金について

(委員) 質疑なし

エ 中学校部活動の地域移行について

(事務局)

説明 一 中学校部活動の地域移行について

(委員)

現在の地域クラブの参加状況で、54団体439人と説明があったが、市全体として、どのくらいの割合で参加されているのかを教えてほしい。

(事務局)

市内中学生全体からみると、地域クラブに参加している生徒は、4割弱となる。残りの生徒は、学校の部活動に参加している。

(委員)

11月30日に開催されたクラブ紹介は、どのくらいの子が参加され、そういう活動に興味を示されたのかを教えてほしい。

(事務局)

クラブ紹介は、小・中学生が約120人参加され、その後、クラブ活動に参加したいという問い合わせをいただいたのは、約20人あり、成果があつたものと認識している。

オ その他

(事務局)

説明 — 令和6年はたちの集い、第20回光市女性のつどいについて、伊藤公資料館特別展について

(委員) 質疑なし

【全体を通しての質問】

なし

7 問い合わせ先

光市教育委員会 文化・社会教育課 (0833-74-3604)